

## 事業報告の附属明細書

平成28年度事業報告の附属明細書「社会福祉法人会計基準」（平成28年厚生労働省令第79号第2条の25第3項に規定する附属明細書）「事業報告の内容を補足する重要な事項」

- ・ 社会福祉充実残高算定シート . . . 24頁
- ・ 中期計画 平成28年度 進捗状況報告 . . . 27頁

1. 「活用可能な財産の算定」

項目	金額
資産 (a)	1,571,472,381
負債 (b)	203,423,830
基本金 (c)	3,000,000
国庫補助金等特別積立金 (d)	872,974,623
合計 (a - b - c - d)	492,073,928

手入力 (必須入力) するセルです (※「社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム」搭載版では、他シートを参照するための計算式が設定

計算式が設定されており、入力することはできません。

手入力するセルです。(不明の場合は、記載要領に従って入力してください)

合計額を算出するための計算式が設定されており、入力することはできません。

2. 「社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等」

(1) 財産目録における貸借対照表価額

合計 (a)	951,567,373
--------	-------------

(2) 対応負債

項目	金額
1年以内返済予定設備資金借入金	0
1年以内返済予定リース債務	643,860
設備資金借入金	0
リース債務	107,310
合計 (b)	751,170

(3) 合計

項目	金額
財産目録合計 (a)	951,567,373
対応負債合計 (b)	751,170
対応基本金 (c)	3,000,000
国庫補助金等特別積立金 (d)	872,974,623
合計 (a - b - c - d)	74,841,580

3. 「再取得に必要な財産」

(1) 将来の建替費用

財産の名称等	取得年度	建設時延べ床面積 (少数点以下第4位 を四捨五入)	建設時自己資金	大規模修繕実績額	減価償却累計額	建設単価等上昇率				
						①建設工事費 デフレクター	②1㎡当たり単価上昇率			
							一般的1㎡当たり 単価 (a)	当該建物の建設時の 取得価額 (b)	建設時延べ床 面積 (c)	a / (b/c)
(棟原拠点)真野普門3-1120 (本館)	2011	4,542.2700	0	不明	309,846,700	1.028	250,000	987,920,436	4,542.270	1.149
(棟原拠点)真野普門3-1120 (別館)	2011	1,624.0800	0	不明	91,157,512	1.028	250,000	229,950,943	1,624.080	1.766
(棟原拠点)真野普門3-1120 (倉庫1)	1995	0.0000	269,690	0	242,721	1.076	250,000	269,690	0.000	-
(棟原拠点)真野普門3-1120 (倉庫2)	1996	102.0000	768,895	0	692,006	1.073	250,000	768,895	102.000	33.164
(棟原拠点)真野普門3-1120 (本館修繕)	2012	0.0000	33,976,800	0	12,863,134	1.045	250,000	83,724,000	0.000	-
(棟原拠点)真野普門3-1120 (別館修繕)	2012	0.0000	1,218,000	0	1,088,080	1.045	250,000	3,045,000	0.000	-
(老福拠点)今堅田2-4-1 (倉庫)	1997	0.0000	459,375	0	413,438	1.065	250,000	459,375	0.000	-
合計										

※ 割合は少数点第4位四捨五入。

※ 行が不足する場合は適宜追加すること。

(3) 設備・車輛等の更新に必要な費用

合計	134,662,404
----	-------------

(4) 合計

項目	金額
将来の建替費用	143,302,986
大規模修繕に必要な費用	84,896,377
設備・車輛等の更新に必要な費用	134,662,404
合計	362,861,767

4. 「必要な運転資金」

項目	金額	月数	合計額
年間事業活動支出	1,350,092,714	12	337,523,178

5. 「計算の特例」

項目	金額	月数	合計額
年間事業活動支出	1,350,092,714	12	1,350,092,714

6. 「社会福祉充実残額」

項目	金額	控除対象財産計
活用可能な財産	492,073,928	1,424,934,294
社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等	74,841,580	
再取得に必要な財産		
必要な運転資金		
計算の特例	1,350,092,714	
合計	-932,860,000	

実残額算定シート

されていますので、手入力は不要となります。)

①、②のいずれか 高い方の率	③一般的自己 資金比率	自己資金比率		③、④のいずれか 高い方の率	合計額
		④建設時自己資金比率			
		建設時自己資金 (d)	d/b		
1.149	22%	0	0.0%	22.0%	78,323,048
1.766	22%	0	0.0%	22.0%	35,416,516
1.076	22%	269,690	100.0%	100.0%	261,167
33.164	22%	768,895	100.0%	100.0%	22,949,686
1.045	22%	33,976,800	40.6%	40.6%	5,457,441
1.045	22%	1,218,000	40.0%	40.0%	454,817
1.065	22%	459,375	100.0%	100.0%	440,311
					143,302,986

(2) 大規模修繕に必要な費用

減価償却累計額 (a)	一般的大規模修繕 費用比率 (b)	大規模修繕実績額	合計額①	※大規模修繕額が不明な場合		合計額 (①、②のいずれか)
				貸借対照表価額 (c)	合計額② ( (a×b) × c / (a+c) )	
309,846,700	30%	不明	-	678,073,736	63,800,353	63,800,353
91,157,512	30%	不明	-	138,793,431	16,506,212	16,506,212
242,721	30%	0	72,816	-	-	72,816
692,006	30%	0	207,602	-	-	207,601
12,863,134	30%	0	3,858,940	-	-	3,858,940
1,088,080	30%	0	326,424	-	-	326,424
413,438	30%	0	124,031	-	-	124,031
						84,896,377

平成29年3月31日現在

(単位:円)

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額	控除対象	控除対象額
<b>I 資産の部</b>								
<b>1 流動資産</b>								
現金預金						219,853,100	×	
事業未収金	滋賀銀行本店営業部他		運転資金			223,985,242	×	
未収金	全事業		2, 3月分介護報酬等			2,697,451	×	
未収収益	(本部拠点)浜大津4-1-1		包括支援センター派遣委託費他				×	
前払金	全事業		福祉サービス総合保障加入費用他			554,660	○	554,660
仮払金	(老福拠点)(デイ拠点)(ふれプラ拠点)		お釣り用現金			110,000	○	110,000
流動資産合計				0	0	447,200,453		
<b>2 固定資産</b>								
<b>(1) 基本財産</b>								
建物	(榛原拠点)真野普門3-1120	2011年度	第1種社会福祉事業である、介護老人福祉施設(本館)に使用している。	987,920,436	309,846,700	678,073,736	○	678,073,736
建物	(榛原拠点)真野普門3-1120	2011年度	第1種社会福祉事業である、介護老人福祉施設(別館)に使用している。	229,950,943	91,157,512	138,793,431	○	138,793,431
定期預金	滋賀銀行大津市役所出張所		大津市が基本財産として出資			3,000,000	○	3,000,000
基本財産合計				1,217,871,379	401,004,212	819,867,167		
<b>(2) その他の固定資産</b>								
建物	(榛原拠点)真野普門3-1120	1995年度	第1種社会福祉事業である、介護老人福祉施設の物置として使用している。	269,690	242,721	26,969	○	26,969
建物	(榛原拠点)真野普門3-1120	1996年度	第1種社会福祉事業である、介護老人福祉施設の物置として使用している。	768,895	692,006	76,889	○	76,889
建物	(榛原拠点)真野普門3-1120	2012年度	第1種社会福祉事業である、介護老人福祉施設(本館)の改修工事による取得。	83,724,000	12,863,134	70,860,866	○	70,860,866
建物	(榛原拠点)真野普門3-1120	2012年度	第1種社会福祉事業である、介護老人福祉施設(別館)の改修工事による取得。	3,045,000	1,088,080	1,956,920	○	1,956,920
建物	(老福拠点)今堅田2-4-1	1997年度	第2種社会福祉事業である、大津市立北老人福祉センターの倉庫として使用している。	459,375	413,438	45,937	○	45,937
構築物	(ヘルプ事業)大江3-2-1		第2種社会福祉事業である、訪問介護事業所の自転車置き場として使用している。	380,415	342,374	38,041	○	38,041
機械及び装置	(榛原拠点)真野普門3-1120		加湿器	619,500	515,538	103,962	○	103,962
機械及び装置	(老福拠点)打出浜1-5他		食堂空調設備、薬液注入装置	2,265,066	2,038,560	226,506	○	226,506
機械及び装置	(デイ拠点)三大寺8-D3-101		薬液注入装置	262,500	236,250	26,250	○	26,250
車輜運搬具	日産キャラバン他67台		利用者送迎用、職員移動用	44,299,133	35,407,200	8,891,933	○	8,891,933
器具及び備品	タンス、パソコン、プリンター他		入居者使用物品、事務用品等	115,757,141	86,879,620	28,877,521	○	28,877,521
建設仮勘定	(榛原拠点)真野普門3-1120		第1種社会福祉事業である、介護老人福祉施設等の改修工事である。	16,604,818	0	16,604,818	○	16,604,818
ソフトウェア	コンピュータソフト		介護保険、人事・給与、会計システム等	8,249,314	6,774,732	1,474,582	○	1,474,582
無形リース資産	コンピュータソフト		障害福祉サービス用システム	3,219,300	2,468,130	751,170	○	751,170
退職給付引当資産	定期預金 滋賀銀行本店営業部		将来における退職金支払いの目的のために積み立てている定期預金			53,231,701	×	
全事協退職年金引当資産	全国社会福祉事業団協議会		将来における退職年金支給の目的のために積み立てている預け金			38,019,356	×	
本部積立資産	定期預金 滋賀銀行大津市役所出張所		将来における不測の支出に対応する目的のために積み立てている定期預金			1,638,000	×	
経営安定化積立資産	定期預金 滋賀銀行本店営業部		将来の榛原の里の修繕・改築のための目的のために積み立てている定期預金			80,480,158	×	
長期前払費用	(株)内田洋行ITソリューションズ		次年度以降のコンピュータ保守費用			1,073,182	○	1,073,182
その他の固定資産合計				279,924,147	149,961,783	304,404,761		
固定資産合計				1,497,795,526	550,965,995	1,124,271,928		
資産合計				1,497,795,526	550,965,995	1,571,472,381		
<b>II 負債の部</b>								
<b>1 流動負債</b>								
事業未払金	3月分水道光熱費、給食委託費他					65,089,952		
1年以内返済予定リース債務	障害福祉サービス用システムの次年度リース料					643,860		
未払費用	3月分賃金、法定福利費他					32,974,158		
預り金	源泉所得税他					7,576		
職員預り金	法定福利費(本人負担分)他					3,602,613		
前受金	次年度分貸室利用料					221,640		
賞与引当金	次年度支給予定賞与のうち、本年度負担分					23,462,000		
流動負債合計				0	0	126,001,799		
<b>2 固定負債</b>								
リース債務	障害福祉サービス用システムのリース料残額					107,310		
退職給付引当金	本年度末に職員が退職した場合の事業団支払い額					39,295,365		
全事協退職年金引当金	本年度末に職員が退職した場合の退職年金支払い額					38,019,356		
固定負債合計				0	0	77,422,031		
負債合計				0	0	203,423,830		
差引純資産				1,497,795,526	550,965,995	1,368,048,551		
							控除対象額計	951,567,373

(入力上の留意事項)

※ 財産目録については、科目を分けた場合は、小計欄を設けることとしていますが、エクセル版の社会福祉充実残額算定シート別添(財産目録)については、小計欄は不要とします

## 中期計画 平成28年度進捗状況報告

### 1. 中期計画進捗会議開催実績

全体会・事業部門別会議	3回（7月、8月、3月）	単年度計画の立案、結果の確認
事務局会議	12回	進行状況管理、テーマ別検討会

### 2. 平成29年3月31日現在 平成28年度単年度計画進捗状況

事業部門	法人全体	特養・短期	通所	在宅・居宅
進捗度	76%	65%	76%	63%

経営課題・経営目標	進捗状況
<b>質の高い福祉サービスの提供</b> ・リスクマネジメント	・事業団リスクマネジメント委員会 4回開催 事故防止活動のための改善提案書を提出 事業部門別に説明中 →平成29年度研修会開催予定
<b>新規事業の推進</b> ・地域講座の開催  ・社会貢献に資する新事業	・サービス事業者向け講座の開催 （リハビリ介護塾） ・保険内・保険外サービス、地域貢献活動の 勉強会4回実施 ・市社協 施設連絡会 設立世話人会へオブザーバー参加
<b>経営基盤強化</b> ・目標達成に向けた情報提供  ・利用者増に向けた営業活動	・社内報（えがお通信）の発行（2回、9月・12月） ・ホームページ発信強化（更新22回、記事46本） ・居宅支援事業所訪問計画の策定、訪問実績の報告
<b>人材育成</b> ・階層別研修、リーダー育成  ・事業所研究発表の企画・実施	・階層別研修の開催（外部講師） リーダー研修 28名 450分 中堅職員研修 40名 225分 全体研修 100名 120分 ・J会議（事業団研修委員会）5回開催 研修要綱・研修体系の見直しに関する 提言書を提出 ・事業所研究発表大会 （第3回：通所・訪問・居宅合同）
<b>一体的経営</b> ・次期指定管理者に向けた事業 運営	・指定管理公募にて以下の事業を継続受託決定 老人福祉センター（1年）、デイサービスセンター（1年） ふれあいプラザ（5年）、木戸コミュニティセンター（5年）

